

平成22年度



明るく楽しく美しいまちづくり表彰 受賞者の紹介



《1 明るく楽しく美しいまちづくり表彰とは…》

「宇都宮市民憲章」が提唱する「明るく、楽しく、美しいまちづくり」の趣旨に沿い、市民に身近で、波及効果が期待できる献身的な活動者を顕彰することにより、市民憲章の基本理念の普及啓発及び活動の拡大を図り、さらには市民主体のまちづくりの促進に寄与することを目的とした表彰です。

《2 受賞者の紹介》

最優秀市民憲章表彰 (1団体)

宇都宮市立一条中学校

① 活動内容

平成10年より、クリーンアップキャンペーンとして、生徒が出身小学校において学校や付近の落ち葉掃きや、ユニオン通りのガム取り等の清掃活動を行っており、今年からは「一条学区魅力ある学校地域協議会」との共催で、地域・小学校の協力を得て実施し、地域全体の行事となった。また、餃子祭りにおいても、ボランティア活動として餃子祭り会場のごみ回収を行っており、県内外の来訪者との交流の機会にもなり、来訪者から感謝やお礼の手紙が届いている。

② 講評

長期にわたり実施しているクリーンアップキャンペーンについて、小中一貫教育モデル校として地域や小学校との協力により実施し、参加人数の増加や地域全体の行事となるなど、広がりが見られる。また、地域のまつりや体育祭への参加・運営協力など、幅広く活動しており、市民憲章の趣旨の実践として高く評価できる。

市民憲章表彰（2個人）

鈴木利夫さん

① 活動内容

みどり野町の「ふれあい公園」は、飲食後のごみが毎朝散乱した状態となっていたことから、公園ができた平成12年から毎朝、ごみの回収はもちろん雑草取りや落葉の回収、花壇の手入れ等を率先して行っている。

② 講評

約10年間の長期間にわたり、地道で献身的な活動を実践してきた結果、人が集まりやすいきれいな公園となるなど、献身性が高く評価できる。他の模範となる活動であり、波及が望まれる。

高橋信二さん

① 活動内容

20年前より1人で毎朝早くから自宅周辺や総合コミュニティセンター周辺までの広い地域において、落葉やごみの清掃など道路の美化に尽力しており、特に銀杏の落葉の多い時期には、朝早くから昼頃まで清掃に協力し、明保野町のいちょう並木の景観保持に貢献している。

② 講評

銀杏は油分を含み、歩行者・自転車利用者等に転倒の危険を生じさせる場合もあるため、早急に清掃することが望ましいとの思いから、長期に渡り自ら積極的に歩きやすい歩道を確保に努めている点が問題意識や献身性が高く評価できる。



主催：宇都宮市民憲章推進協議会
共催：宇都宮市